全国公立学校教頭会通信　NO. １７

きずな

発 行　令和７年 12 月吉日
全国公立学校教頭会研究部
電話：　03-3436-4868
Mail：　zenkokyo@kyotokai.jp
HP：　https://www.kyotokai.jp

近畿ブロック研究大会滋賀大会報告

研究部　　南　昌伸

1　大会名称　　第 63 回　近畿公立学校教頭会研究大会　滋賀大会

2　開催時期　　令和７年 11 月 21 日（金）

3　開催場所　　滋賀県大津市　びわ湖大津プリンスホテル

4　日程　　開会行事　10：00～10：40　　分科会①　11：00～12：00

　　分科会②　13：00～14：00　　記念講演　14：20～15：50

5　大会の概要

（１）大会主題　「未来を切り拓く力を育む　魅力ある学校づくり」
（２）主催　近畿公立学校教頭会　　滋賀県小中学校教頭会
（３）後援　全国公立学校教頭会
　　滋賀県教育委員会 大津市教育委員会
　　滋賀県小学校長会 滋賀県中学校長会
（４）開会行事　①開会宣言　②国歌斉唱　③会長挨拶　④来賓祝辞　⑤来賓紹介
（５）分科会　①教育課程に関する課題　②生徒指導に関する課題
　　③組織運営に関する課題　④人間尊重の教育に関する課題
　　⑤教頭の職務に関する課題
（６）記念講演　演題「チーム力ある学校づくり」　～なぜ、なにを、どう進めるか～
　　講師　教育研究家、一般社団法人ライフ＆ワーク代表理事　妹尾　昌俊　氏
（７）閉会行事　①次年度開催県より　②閉会宣言

6　大会に参加しての感想

分科会の様子

本大会は、近畿公立学校教頭会、滋賀県小中学校教頭会の主催により、大津市にて、近畿各地から約１２００名の副校長・教頭が参集して開催された。

午前と午後前半、２部体制の分科会では、５分科会にて５本の提言発表が行われた。提言についての質疑応答の後、グループ協議が行われた。グループ協議は、テーブル毎に自己紹介を兼ねた名刺交換後、提言主題に基づき各府県・各校の実態や日々の取り組みの交流など、３Ｃの視点を踏まえた熱気あふれる活発な協議が行われた。

午後の後半は、記念講演として、教育研究家、一般社団法人ライフ＆ワーク代表理事の妹尾　昌俊氏が「チーム力ある学校づくり」～なぜ、なにを、どう進めるか～と題して講演された。学校が「組織力・チーム力」を高め、共有された明確な目標を持つ、良好なチームを構築するためには、①到達目標の共有、②プロセスの設計、③チームネットワークの構築が大切である。特に、「なぜ」を繰り返して課題を深掘りし、真因を特定する「課題への落とし込み」の重要性や心理的安全性を確保し、失敗を恐れずに試行錯誤できる「とにかくやってみる」文化の醸成、教職員相互の理解を深め信頼関係を築く具体的な手法などについて、参加者同士の現状を振り返り交流しつつ学びを深める、示唆に富んだ講演内容だった。

記念講演の様子

本大会を通して、参加者の熱心な協議や交流が図られ、近畿地区の教育を担う副校長・教頭の仲間意識を高め、様々な切り口から「語り合うこと」を大切に、研究を深めることができた。自律分散型組織体制で準備を重ね、大会当日は、琵琶湖を望む美しい会場にて、きめ細やかなおもてなしあふれる運営で大会の成功にご尽力いただいた滋賀県公立小中学校教頭会の皆様に敬意を表すところである。